

# 数学は考え方を学ぶ学問だ！！（第1学年 数学）

## ☆数学の学習で“めざす”こと☆

- ① 小学校では正の数の計算をしてきた。中学校1年生ではまず負の数について学習し、数の概念を広げる。
- ② 文字を用いることにより、数量関係や法則を一般的に、簡潔に表せることを学ぶ。

3 の 倍 数	3 6 9 :	無数にあり 書ききれな いが、よく 観ると・・・	$3 \times 1$ $3 \times 2$ $3 \times 3$ :	$3 \times$ 自然数 と考えられ る	「 $3n$ 」 とだけ表 わせる
------------------	------------------	-----------------------------------	---	------------------------------	-------------------------

- ③ 方程式の意味を学ぶことにより、数量関係や法則を簡潔に処理できることを理解する。

3の倍数で 102は何 番目の数か	数える のは大 変	1番目 $3 \times 1$ 2番目 $3 \times 2$ :	$3n = 102$ $n = 34$	34番目
-------------------------	-----------------	---	------------------------	------

- ④ 比例・反比例の見方や考え方を深め、数量の関係を表現する方法を学ぶ。
- ⑤ 図形を観察し、図形の特徴をとらえたり、操作や実験をすることにより順序よく考える力を身につける。

## ☆学習を進めるにあたって☆

使用 教	教科書 未来へひろがる 数学1(啓林館) 副教材 ワークブック プリント	持 ち 物	教科書 ノート ワークブック ファイル
学 習 の 進 め か た	<p>《確かな学力を身につけるには》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆数学は役に立たない学問ではなく、その<u>考え方が役に立つ</u>ということ覚えておこう。</li> <li>◆知識や計算方法、正解にこだわりすぎず、「<u>なぜそうなるのか</u>」という過程を大切にしよう。</li> <li>◆<u>途中式や途中の計算をしっかりと書くことは計算間違いをなくすだけでなく、過程をおさえることにもつながります。</u>大切にしましょう。</li> <li>◆算数から数学に変わり、学習の量が多くなるので、授業で学んだことはその日におさえよう。<u>課題を中心に、ワークブック等で確認と復習をしっかりとしよう。</u></li> </ul> <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆その日に学習した部分を<u>ワークで確認と復習を</u>しましょう。そのほか、教科書の<u>練習問題</u>や<u>プリント</u>などを宿題として出すこともあります。</li> </ul> <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆範囲はテスト発表時に通知します。</li> <li>◆テストのために勉強するのではなく、日々の勉強の集大成と考えよう。</li> </ul>		
学 習 上 の 注 意 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆持ち物を忘れないようにしましょう。忘れた場合は<u>始まる前に報告</u>しよう。</li> <li>◆先生の話をしっかり<u>聞き</u>、<u>ノートをしっかりとろう。</u>問題を解くことだけが授業ではありません。</li> <li>◆課題は遅れずに提出しよう。</li> <li>◆言われたことをただ単に覚えたり、黒板をただ写すだけでなく、<u>自分の頭でしっかりと考え</u>よう。</li> </ul>		

☆学習内容および評価について☆

学 習 計 画				評価にあたって		
学期	月	単 元 計 画	試験	評 価 観 点		評価の場面・方法
前 期	4	<b>正の数・負の数</b> ・生の数・負の数	中間	数 学 へ の 関 心 ・ 意 態 欲 度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校とは違う考え方，知識があることの関心をもつ</li> <li>・今まで学習したことと新しいことの違いに興味を持って調べようとする。</li> <li>・学習したことを問題解決のために進んで，利用しようとする。</li> <li>・できないことをできるように努力しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・課題の確認</li> <li>・発表</li> <li>・ワーク点検</li> <li>・ノート点検</li> </ul>
	5	・正の数・負の数の計算				
前 期	6	<b>文字の式</b> ・文字を使った式	期末	数 学 的 な 見 方 ・ 考 え 方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・答えを出すまでの考え方がわかる。</li> <li>・問題を解くとき，学習したことを使える。</li> <li>・今まで学習したことと，新しいことの似ているところ違うところがわかる。</li> <li>・今まで学習してきたことと比べ，関係させることができる。</li> <li>・目的に応じて，資料の傾向を読み取るのに，表やグラフを用いるよさを理解することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・定期テスト</li> <li>・確認テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・発表での説明の仕方</li> <li>・プリント</li> </ul>
	7	・文字式の計算				
後 期	9	<b>方程式</b> ・方程式  ・方程式の利用	中間	数 学 的 な 技 能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・答えを求めることができる</li> <li>・学習したことを使って問題が解ける。</li> <li>・表やグラフをかいたり，読んだりすることができる。</li> <li>・学習したことを問題解決に使える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・定期テスト</li> <li>・確認テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・ワーク点検</li> <li>・ノート点検</li> <li>・プリント</li> </ul>
	10	<b>変化と対応</b> ・関数 ・比例				
後 期	11	・反比例  ・比例，反比例の利用	学年 末	数 量 ・ 図 形 の 特 徴 に 関 し て の 知 識 ・ 理 解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の手順がわかる</li> <li>・表，グラフの特徴を説明できる。</li> <li>・数学の用語・記号の意味を理解し，説明できる。</li> <li>・図形の特徴を理解し，説明できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・定期テスト</li> <li>・確認テスト</li> <li>・小テスト</li> </ul>
	12	<b>平面図形</b> ・基本の作図 ・円とおうぎ形				
後 期	1	<b>空間図形</b> ・立体と平面図形	学年 末	数 量 ・ 図 形 の 特 徴 に 関 し て の 知 識 ・ 理 解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の手順がわかる</li> <li>・表，グラフの特徴を説明できる。</li> <li>・数学の用語・記号の意味を理解し，説明できる。</li> <li>・図形の特徴を理解し，説明できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・定期テスト</li> <li>・確認テスト</li> <li>・小テスト</li> </ul>
	2	・立体の表面積と体積				
	3	<b>資料の活用</b> ・資料の傾向をとらえ説明しよう				